



令和5年度から準備期間、令和8年度から
施行予定の休日部活動地域移行

子どもたちの思いを尊重した
生徒ファーストの取り組みを

一般質問映像



すぎもり
杉森

けんじ
賢二
議員



Q 中学校部活動の地域移行の体制整備を

A プロジェクトチームを作り検討したい

考えられる問題点と
今後の体制は

方など今後検討が進められることから、国や県の動きを注視していきたい。

となる。また、指導者への謝礼や会場使用料、備品費などが今より多くかかることが予想される。

問 町スポーツ協会、他団体等連携、協力体制は、
課長 学校だけではなく、町内の関係団体との連携が必要不可欠であると考えている。今後、具体的な施策を検討していくにあたり、町スポーツ協会をはじめ、関係団体と連携しながら、広く議論を進めていく。

問 部活動の成果を内申点、調査書にどのように反映するのか。

問 金銭面での問題は、
課長 現在と比較して、保護者の金銭面での負担は増えることが予想される。運動部は、活動中の怪我に対して、生徒のスポート保険の加入が必要

文化部も、運動部と同様なものが多いが、中でも吹奏楽は、楽器代・メンテナンステ代などに多額な費用が必要となるため、運営方法の十分な検討が必要と考えている。

問 町スポーツ協会、他団体等連携、協力体制は、
課長 学校だけではなく、町内の関係団体との連携が必要不可欠であると考えている。今後、具体的な施策を検討していくにあたり、町スポーツ協会をはじめ、関係団体と連携しながら、広く議論を進めていく。

教育推進課長 従来、部活動の顧問などから行っていた情報収集を学校外から行わなければならず、調査書などへの反映の仕

で支える地域生活拠点などの体制を関係事業所と協力して構築した。一人暮らしなどへの生活の場の移行をしやすいとする支援を提供する体制を整備し、障がいを持つ方の地域での生活を支援することを目的としている。

問 町では、令和5年度に相談支援事業の中心となる「基幹相談支援センター」の設置を予定しており、現在関係機関と調整している。基幹相談支援センターでは、障が

い者にかかわる複雑・困難化した事例への対応や、相談支援にかかわる人材育成などが行われることになる。今年度から準備を進めている重層的支援体制整備事業と有機的につながりをもって、さらに充実した相談支援体制を構築できるよう努めていく。

Q 新たな障がい者就労支援体制の促進を

A さらに充実した相談支援体制を構築できるように努める

町民に寄り添った相談
対応と支援体制を

問 障がい児の親の高齢化を考えると、いつ一人になってしまいか不安な状況の中で、町はどのような支援体制を整えているのか現状は。

問 わかりやすい相談支

問 町では、令和5年度に相談支援事業の中心となる「基幹相談支援センター」の設置を予定しており、現在関係機関と調整している。基幹相談支援センターでは、障が

問 障がい児の親の高齢化を考えると、いつ一人になってしまいか不安な状況の中で、町はどのような支援体制を整えているのか現状は。

問 わかりやすい相談支

問 町では、令和5年度に相談支援事業の中心となる「基幹相談支援センター」の設置を予定しており、現在関係機関と調整している。基幹相談支援センターでは、障が

い者にかかわる複雑・困難化した事例への対応や、相談支援にかかわる人材育成などが行われることになる。今年度から準備を進めている重層的支援体制整備事業と有機的につながりをもって、さらに充実した相談支援体制を構築できるよう努めていく。

住民福祉部長 障がいの
ある方の生活を地域全体

問 わかりやすい相談支

問 町では、令和5年度に相談支援事業の中心となる「基幹相談支援センター」の設置を予定しており、現在関係機関と調整している。基幹相談支援センターでは、障が

い者にかかわる複雑・困難化した事例への対応や、相談支援にかかわる人材育成などが行われることになる。今年度から準備を進めている重層的支援体制整備事業と有機的につながりをもって、さらに充実した相談支援体制を構築できるよう努めていく。